



10月の園だより



笑顔の外交官

「雨が落ちなくて良い日になりましたね」

敬老会の朝、足を運んで下さったおばあちゃまの第一声でした。

クラス別に、わずか30分という短い

ふれあいの時だったにもかかわらず、お帰りには

「楽しかったです。」

「見違える程、おとなになりました。びっくりしました。」

「呼んでもらって、ホント嬉しかったです。」

「何年ぶりで大笑いしました。」と、

口々に仰言っていたので、お孫たちにはこの上ない幸せな時間をプレゼントして下さいましたこと、心から御礼申し上げます。

会場になったお遊戯室では、笑顔

を絶やさず、ご自分のお孫だけでなく誘い合って・入り混って楽しんで

おられるご様子や、難しい技のコツ

を、何度も丁寧に分かり易く伝授してくださる祖父母様のご様子に、園児たちは直に触れることができました。

「優しくて思いやりのあること

も」は、お父さんお母さん全ての願いですが、敬老会当日のおじい

ちゃまおばあちゃまのなさりようを心に刻みつけることができたこ

どもたちは、きつとお父さんお母さんの願い通りまっすぐに育って

くれるに違いありません。

「園長先生の正体は、おばあちゃんだよね!!」と園児たちから

公認され、「孫が居てくれるだけで毎日が敬老の日」という思いを

持ち続けている私にとっても、格別に幸せな日になりました。ご案内を介して下さった保護者様、本

当にありがとうございます。

重ねて御礼申し上げます。

さて、雨が落ちなくて良い日が続く時節を迎えています。

第二の園庭・寺尾中央公園や、おいしいお芋が待っている中川農園への

出入りが多くなりそうです。

昼間の公園は小さいお子連れのお母様たちの他に、圧倒的に多いのがおじいちゃまおばあちゃま年代のお

方々です。

素敵なご挨拶やこぼれそうな笑顔を向ける園児たちに話しかけたり

「カワイイカワイイ」と繰り返し返しながら笑顔返して下さるお方々ばかりです。

松の実には今0才から6才まで、96人もの「笑顔の外交官」がいるのです。

地域の幸せを「笑顔の外交官」たちが広げてくれるに違いないと確信

して、中川農園でのお芋掘りが楽しみな10月を迎えます。

園長 福田孝子